

来週の「売り物」記事はこれ



2012年11月22日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

バカがつくほど正直なんです……!?

野田首相「捨て身解散」の深謀遠慮

朝刊 25日(日)



「近いうちに国民に信を問う」。野田佳彦首相＝写真＝が自民党総裁の谷垣禎一氏とそう約束したのは8月8日のことでした。果たして3カ月が「近いうち」にあたるのかどうかは置いておくとして、約束した相手の谷垣氏はすでに総裁の座にありませんでした。大敗覚悟の解散・総選挙に打って出た野田首相。自ら「正直の上にバカがつく」と胸を張っただけあって、その谷垣氏との約束を守ったということなのでしょう。いやいや、どうも話は単純でないようです。「柳の下のドジョウ」にはなるまいと、野田首相なりのしたたかな計算も見え隠れします。ベテランの政治記者たちが永田町の最新の動静も含めて、野田首相が「捨て身解散」に踏み切った深層に迫ります。



日曜朝は『S』で始まる——。ご期待ください。

NGO事務局長 佐藤真紀さんの取り組み

— 人の役に立つ事が喜び — 27日から



戦争の影響で十分な治療を受けられないイラクの小児がん患者支援を続ける日本のNGO「ジムネット」の事務局長、佐藤真紀さん(51)＝写真。中東各地で94年から活動し、昨年の福島第一原発事故後は被災者支援も始めました。「人の役に立つ事が喜び」と語る佐藤さんの長年の取り組みを紹介します。

日本代表の1年を総括 — 「月刊サッカー」

27日掲載

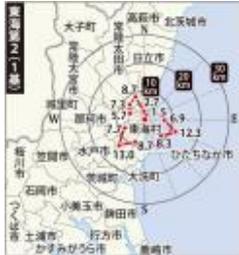
特集ページ「月刊サッカー」11月号は、ザッケローニ監督＝写真＝率いるサッカー日本代表の1年を総括します。14年ワールドカップ(W杯)ブラジル大会出場を目指すアジア最終予選は順調に首位を走っていますが、いくつかの課題も見えてきました。予選突破はもちろん、W杯本大会で上位進出を果たすためのポイントを探ります。日本代表の中心に位置する遠藤保仁選手のインタビューも掲載します。27日に掲載予定。



影響が小さすぎる、最悪もっと公開を…

放射性物質拡散予測地図に相次ぐ批判

夕刊特集ワイド面 26日(月)



原子力規制委員会は全国16原発の事故時の放射性物質拡散予想図を発表したものの、訂正が相次いでいる。それに加え、専門家や地元自治体から批判が出ているのだ。「放射性物質の影響は予測地図よりもっと遠くに及ぶ恐れがある」「扇形に広がる放射性物質の濃淡を考慮せず平均濃度で試算したのは問題だ」。なぜなのか――。

総選挙企画「くらしと政治」

くらしナビ生活面 26(月)～28日(水)

画期的と言われた政権交代から3年がたち、いよいよ12月16日に衆院選が行われます。「こんな政治に期待しても……」というあきらめにも似た感情を持ってしまいがちですが、私たちが暮らすためのルールが多くは政治の場で決まります。そこで、暮らしにかかわる制度や法律がこの3年間でどう変わったのかを検証します。政策が決まる過程を振り返り、「何をどう選べばいいか」の判断材料を提供します。テーマは「子ども・子育て」「働く人たち」「お年寄り」の3つです。



もう一度食べたい「中国ナシ・鴨梨」

くらしナビ食べる面 27日(火)



鴨が首をすくめたような形から「鴨梨」と呼ばれている中国ナシ。明治時代に持ち込まれ、各地で作られていましたが、栽培が難しいことから今は岡山市東区の吉井川沿いでわずかに栽培されているだけです。「心がトロんととろけるような芳潤な香り」と聞いて、現地に向かいました

ペットがいる職場

くらしナビ動物面 27日(火)

「動物の赤ちゃんの写真をみると仕事の効率が上がる」という研究結果がさきごろ発表されました。確かに動物は人の心を癒してくれます。では、職場にペットがいたらどうなるのでしょうか？ ペット同伴OKの会社、オフィスの人気者・社員犬を雇っている会社におじゃましました。

